

「桑」
桑の畑 若枝のもろ葉うちゆすり、
とほり照りつ、光りしつけし
〔海やまのあひだ〕
釈 遥空

国学院大学 令和2年5月20日(水) 定期号(毎月20日発行) 1部20円
【発行】国学院大学 【編集】総合企画部広報課 〒150-8440 東京都渋谷区東四丁目 【電話】03(5466)0130 【FAX】03(5466)0528

祭 儀 ■ 月次祭 6月1日(月) 午前10時 神殿

小田原城と谷をはさんで向かい合う高台(手前の広場)には、関東を支配した戦国大名の後北条氏が本拠を構えた「八幡山古郭」が残る=神奈川県小田原市



ゼロから学んでおきたい 戦国時代

日本史の中世から近世への移行期に当たる戦国時代は、群雄割拠の乱世で国土が荒廃したという暗いイメージがつきまとう。今年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」でスポットライトが当たる時代だが、時期は研究者によってまちまちで、おおむね15世紀半ば〜17世紀初頭とされている。意外と知られていない戦国の本当の姿を国学院大学文学部の矢部健太郎教授(専門・日本中世史)のナビゲートで、ゼロから学んでみよう。

下剋上でのし上がった戦国大名は、「ライバルとの争いを勝ち抜くために富国強兵に励んだ」と矢部教授は指摘。結果として農業生産力や人口が飛躍的に拡大したイノベーションの時代でもあった。富国強兵を下支えするさまざまな革新は多方面に及び、経済活動が発展し、貨幣を製造するために鉱山開発の技術も進化。戦場での雑役が主だった足軽が戦闘員として期待されるようになり、総石垣と天守を備える城郭を築くための職能集団も誕生した。富の蓄積によって新興勢力となった庶民からは新たな文化も生まれた。

今につながる技術や文化が生まれた戦国時代は思いのほか明るい時代だった半面、逆境を生き抜かねばならない時代でもあり、新型コロナウイルス禍に翻弄される「今」にも通じる部分がある。矢部教授は感染拡大で思うように学修が進められない学生に対し、「インターネットなどデジタル環境も整っている。学ぼうと思えばできる」とエールを送った。

新型コロナウイルスによる困難を創意工夫を凝らして乗り越えようとしている現代。激動の時代を生き抜いた戦国武将や庶民から学ぶ物は多いかもしれない。

【4、5面に関連記事】

新型コロナウイルスに負けるなメッセージ募集

おすすめの自宅学習法やオンライン授業へのアドバイス、自宅でできるストレス解消法など、新型コロナウイルスに負けないためのアドバイスやエールを大募集。QRコードからメッセージをお待ちしております。6月号以降順次ご紹介いたします。

【#新型コロナウイルスに負けるな 教員、卒業生からのメッセージは2・3面】



静かに鎮座90年を奉祝 神殿鎮座記念祭を斎行

国学院大学の神殿は、昭和5年に渋谷キャンパス内に鎮座され、今年で鎮座90年を迎える。節目の年の神殿鎮座記念祭は5月1日、渋谷キャンパス神殿で斎行された。新型コロナウイルスの感染防止のため、参列者は佐柳正三理事長、針本正行学長はじめ一部の役職員に限られ、座席の間隔を広げるなどの対策が取られた。

祭典は、斎主の茂木貞純神職奉斎員(神道文化学部教授)をはじめ職員らが奉仕し、例年行われる学生による神楽舞の奉納は見送られた。祝詞奏上では、神殿の鎮座90年を奉祝したほか、新型コロナウイルス禍の早期収束を祈念した。

佐柳理事長は祭典終了にあたり挨拶に立ち「本来なら神殿鎮座記念祭は喜ばしいお祭りだが、残念ながら縮小した形となった。申し訳なく神々に頭を下げた次第だ。



コロナ禍で一人の脱落者も出さないと教育を推し進める必要がある。一丸となって乗り越えないといけないという思いでいっぱいだ。皆と一致団結して難局を乗り越えていきたい」と述べた。

新型コロナウイルス対策 独自の修学支援実施へ

国学院大学は5月1日、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全学生に対する修学支援費の給付など独自の修学支援を決定した。針本正行学長は「自宅学修における資料収集や機器備品の整備、アルバイト収入の減少による生活への不安も持っていることと思います。これらを解消する一助として、緊急修学支援費の給付と修学支援特別貸付金制度の制定が早急に必要であると判断しました」とのメッセージを大学HPに公表した。

【詳細は2面】

みはるかすもの

日本人として初めて国際宇宙ステーションの船長を務めるなど、半年以上の宇宙滞在経験がある宇宙飛行士・若田光一さん。新型コロナウイルスの感染拡大で外出自粛が続くなか、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の特設ページで公開された動画で、家族のチームワークを高める秘訣を紹介している。▼心身や時間、感情のコントロールなどの自己管理、積極的なリーダーシップとフォロアシップ、コミュニケーションなど5つの要素を挙げ、「宇宙だけでなく、職場や学校でチームの力を発揮するために不可欠で、家族の間でも大切」と、限られた環境の中で多くのミッションを達成した経験から語る。

加えて、普段の生活リズムを維持するために運動や睡眠など心身の休養の重要性も指摘する。▼4月上旬から緊急事態宣言が発令されている東京都や神奈川県などでは、外出自粛期間が長期化し、「コロナ疲れ」なども聞かれる。▼今後、感染がいつたん落ち着いても、第2、第3の流行が起きないようにソーシャルディスタンスの確保や「3密」を避ける生活を徹底する「新しい生活様式」の実践が長期間必要となりそう。▼動画の中で「行動に迷ったら、根本の理由に立ち返って再認識することが大切」と話す若田さん。地域ごとに外出自粛や休業要請の段階的な解除は進むが、私たち一人一人に課せられた「感染しない」「感染を広げない」というミッションが続くことを忘れてはならない。



新型コロナに負けるな

今日を大切に生きる

黒崎 浩行 (神道文化学部教授)

約100年前、インフルエンザウイルスが世界中で猛威を振るい、多くの命が奪われました。われわれは皆、その災禍を経験した人々の子孫ということになります。そのことを胸に刻みつつ、今日一日を大切に過ごしましょう。(専門分野・宗教社会学)

資格検定試験の準備のススメ

中田 有祐 (経済学部准教授)

家で時間を持て余しがちな今だからこそ、1人でも取り組みやすい資格検定試験の準備はいかがでしょうか。会計学の教員としては、「日商簿記検定」の勉強をおススメします。不安のなか漫然と過ごすよりは、着実にステップアップすることで自信もつき、将来にもつながるものと思います。(専門分野・財務会計、国際会計)

共に頑張りましょう!

岡田 慎吾

(Bリーグ・三遠ネオフェニックス、平18卒・114期経)

国学院大学の皆さんこんにちは!
今、世界は大きな困難に直面しています。自らがよく考え、責任ある行動を取りましょう。その一人一人の行動がウイルスの収束につながっていきます。そしていつか必ずまた笑顔でキャンパスに通える日が来ます!それまでは共に頑張りましょう!
▶平成31年1月に公開した岡田選手のインタビューは大学HPで公開中

疫病予防には手洗いと「祭礼」

小林 宣彦 (神道文化学部准教授)

人から人へと感染する病を疫病といいますが、実は日本でもしばしば起こる災害の一つです。有名な祇園祭は、疫病を予防・鎮圧するための祭礼です。疫病に対する恐怖と無力感は今も問えません。収束後も、感染症予防をしっかりと行っていきましょう。(専門分野・神道史)

希望をもつ

佐藤 謙一 (経済学部教授〈特別専任〉)

新型コロナのために何かと不自由な生活をされている皆さん。今は耐える時としっかり自覚したうえで、自宅において、本を読んだり、資料の整理を行うなどしてしかるべき時に備えて「希望をもって」過ごしましょう。道は開けることを信じて。(専門分野・所得税、租税手続、租税争訟)

歴史を学び、指針を得る

青木 敬 (文学部教授)

人類の歴史と疫病は不即不離の関係です。奈良時代、天然痘の大流行で多くの人が亡くなりました。聖武天皇が大仏をつくり、諸国に国分寺を置いた理由も、今なら深く頷けるでしょう。困難な状況にある今、私たちの道標として歴史をひも解いてみませんか。(専門分野・日本考古学)

オススメの本:「長い冬」

田原 裕子 (経済学部教授)

「大草原の小さな家」(ローラ・インガルス・ワイルダー著、谷口由美子訳、岩波書店)で有名なインガルス一家の物語の続編です。13歳のローラが猛吹雪で家に閉じ込められ、寒さと飢えに苦しんだ7カ月間を描いています。いつ終わるか分からない厳しい冬を生き延びたローラの物語は、時代を超えて今の私たちに通じる大切なことを教えてくれます。(専門分野・地域社会問題、高齢社会と社会保障)

国学院大学は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府による緊急事態宣言を受け開始を遅らせていた前期授業を5月7日から、ビデオ会議システム「Zoom(ズーム)」などを利用したオンライン形式で開始した。

例年授業開始時には、多くの学生でごった返す渋谷キャンパスは7日、ひっそりと静まり返った。自宅に通信環境が整っていない学生向けに、渋谷・たまプラーザ両キャンパスで受講に必要な機器がある教室を一部開放。事前に申請をした教人の学生が、マスクの着用や席の間隔を空けるなどして授業を受けたII写真。

教務課をはじめとする教務部門の部署では、慣れないオンライン授業に電話やメールなどでの問い合わせが相次ぎ対応に追われた。オンライン授業の導入に先駆けて実施したアンケートでは、全体の7割近くの上る学生が高速通信回線を契約済みであることが分かった。

アンケートは、本学の学生支援システム「K-SMAPPII」を用い、4月14〜21日に実施。全学部学生の3分の2を超える6806人から回答を得た。通信環境をめぐっては、光ファイバーやケーブルテレビなどの高速回線を契約している学生が67%を占めた。一方、高速通信回線やWiFiの通信容量が1カ月当たり50GB程度まで速度制限なしで使えるスマートフォンを契約している学生は7%だった。個人用ノートパソコンを所持している学生は67%、スマートフォン所持している学生は13%だった。

オンライン受講に際する不安としては、「受講場所の確保ができない」「月間の通信容量が少ない」といった声が上がった。また、出席確認や質疑応答の方法、成績評価、授業の運営をはじめ、Zoomの安全性やプライバシーへの配慮を不安視する声もあった。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、国学院大学は緊急修学支援費の給付および修学支援特別貸付金制度を以下の通り制定した。自宅学習における資料収集や機器備品の整備で支出が増える一方、緊急事態宣言による休業要請などの影響でアルバイト収入が減少し、生活への不安が広がっていることを受けたもの。緊急修学支援費は、最短で5月29日に給付される。

また、5月20日の予定だった前期学費等納付金の口座振替と納入期限は6月26日まで延長することが決まった。

緊急修学支援費(給付)は大学院、専攻科、別科を含む全学生を対象に、自宅通学者は3万円、自宅外通学者は5万円を給付する。学費等納付金振替口座の登録が完了している学生は、4月に保証人宛に発送している「学費等納付金の口座振替のお知らせ」に記載されている口座に入金する。振り込みは5月29日の予定。

学費等納付金振替口座を未登録の学生のうち、5月22日までにK-SMAPPIIのアンケートで振込口座を登録した学生は29日に、23日以降に登録した学生は29日以降に順次振り込みを予定している。

修学支援特別貸付金は大学院生を含む全学生のうち、経済的事由により修学困難な学生を対象に、申請があった者に対して1回あたり10万円を上限に3回まで無利子で貸し付けを行う。申請の受け付けの締め切りは7月20日までに次の4回が設けられている。締め切り日と振り込み日は次の通り。

1回目 5月22日締め切り、29日振り込み。2回目 5月29日締め切り、6月5日振り込み。3回目 6月19日締め切り、30日振り込み。4回目 7月10日締め切り、20日振り込み。

申請の受け付けは原則郵送に限られる。貸付金の返済は、8月31日までに大学指定の口座への振り込みこととしている。

修学支援費に関する問い合わせ窓口は、学部生、専攻科生、別科生が学生生活課(03-5466-0145)、大学院生は大学院事務課(03-5466-0142)。詳細は大学HPに公開している。

オンライン授業開始



メールなどでの問い合わせが相次ぎ対応に追われた。オンライン授業の導入に先駆けて実施したアンケートでは、全体の7割近くの上る学生が高速通信回線を契約済みであることが分かった。

アンケートは、本学の学生支援システム「K-SMAPPII」を用い、4月14〜21日に実施。全学部学生の3分の2を超える6806人から回答を得た。通信環境をめぐっては、光ファイバーやケーブルテレビなどの高速回線を契約している学生が67%を占めた。一方、高速通信回線やWiFiの通信容量が1カ月当たり50GB程度まで速度制限なしで使えるスマートフォンを契約している学生は7%だった。個人用ノートパソコンを所持している学生は67%、スマートフォン所持している学生は13%だった。

オンライン受講に際する不安としては、「受講場所の確保ができない」「月間の通信容量が少ない」といった声が上がった。また、出席確認や質疑応答の方法、成績評価、授業の運営をはじめ、Zoomの安全性やプライバシーへの配慮を不安視する声もあった。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、国学院大学は緊急修学支援費の給付および修学支援特別貸付金制度を以下の通り制定した。自宅学習における資料収集や機器備品の整備で支出が増える一方、緊急事態宣言による休業要請などの影響でアルバイト収入が減少し、生活への不安が広がっていることを受けたもの。緊急修学支援費は、最短で5月29日に給付される。

また、5月20日の予定だった前期学費等納付金の口座振替と納入期限は6月26日まで延長することが決まった。

緊急修学支援費(給付)は大学院、専攻科、別科を含む全学生を対象に、自宅通学者は3万円、自宅外通学者は5万円を給付する。学費等納付金振替口座の登録が完了している学生は、4月に保証人宛に発送している「学費等納付金の口座振替のお知らせ」に記載されている口座に入金する。振り込みは5月29日の予定。

学費等納付金振替口座を未登録の学生のうち、5月22日までにK-SMAPPIIのアンケートで振込口座を登録した学生は29日に、23日以降に登録した学生は29日以降に順次振り込みを予定している。

修学支援特別貸付金は大学院生を含む全学生のうち、経済的事由により修学困難な学生を対象に、申請があった者に対して1回あたり10万円を上限に3回まで無利子で貸し付けを行う。申請の受け付けの締め切りは7月20日までに次の4回が設けられている。締め切り日と振り込み日は次の通り。

1回目 5月22日締め切り、29日振り込み。2回目 5月29日締め切り、6月5日振り込み。3回目 6月19日締め切り、30日振り込み。4回目 7月10日締め切り、20日振り込み。

申請の受け付けは原則郵送に限られる。貸付金の返済は、8月31日までに大学指定の口座への振り込みこととしている。

修学支援費に関する問い合わせ窓口は、学部生、専攻科生、別科生が学生生活課(03-5466-0145)、大学院生は大学院事務課(03-5466-0142)。詳細は大学HPに公開している。

新型コロナ緊急の修学支援を決定 5月末にも支援費を給付

たまプラーザキャンパス

SPORTS SQUARE3が竣工



たまプラーザキャンパス再開発の環境として工事が進められていたSPORTS SQUARE3(SS3)が完成した。同館は地上3階地下1階建て。学生・生徒の運動教育環境の強化充実を目的に、多目的ホール、柔道場などが整備された。

地下1階に設置された600平方メートルを超えるトレーニングルームは、リハビリ、ケアトレーニング、アスリートトレーニングなどプログラムに応じた設備を備えるII写真。特に室内の低酸素ルームは、教育機関の運動施設に設置されることが全国的にもまれで、リハビリと高地トレーニングの両面でアスリート育成に貢献する。

竣工祭は4月27日、同館内の多目的スペースを齋場に行われた。齋主の大野靖仁神殿奉斎員(法人事務局長)が拝礼したのち、佐柳正三理事長、針本正行学長、建築施工を担当した松井建設の松井隆弘取締役社長らが祭壇に玉串を捧げ拝礼した。

祭典終了後、佐柳理事長は「SS3の目的に文武両道のアスリートを育てる大きな使命がある。学校法人国学院大学の傘下にある学生生徒の施設として、目的を一日たりとも忘れることなく運営していきたい」と挨拶した。

また、既存の体育館は「SPORTS SQUARE1」、第2体育館は「SPORTS SQUARE2」に名称を変更した。

本当の働き方を探せ

本田 一成 (経済学部教授)

とにかく明るいホンダ先生から学生・卒業生へ1つ例題を出します。働き方を変えて長時間労働をやめる働き方「改革」はうまくいきませんでした。いま、順序が逆になり、短時間労働が強制され働き方を考えさせられているスーパーチャンス! あなたなりのポストコロナ社会の働き方「計画」は? (専門分野・労働経済、人的資源管理、社会調査)

教師と学生の組合

深澤 太郎 (研究開発推進機構准教授)

初期の大学(ウニベルシタス)は、12世紀のヨーロッパで「教師と学生の組合」として始まりました。キャンパスに入構できない日々が続くかもしれませんが、学生と教師が集まれば、大学はどこにでも存在し得ます。ZoomやK-SMAPPIIも活用しながら、一緒に学びのギルドをつくっていきましょう。(専門分野・日本考古学)

新型コロナに負けるな

ピンチはチャンス

西岡 慎介 (テノール歌手、平13卒・109期日文)

現在のこの時間は決して「お休み」の時間ではありません。将来や未来の目標に向かってできることに費やしましょう。ピンチはチャンスです!

▶令和2年1月に公開した西岡さんのインタビューは大学HPで公開中

こうした時こそ読書を

藤本 頼生 (神道文化学部准教授)

4月以降、学生の皆さんは従来と異なる学生生活に戸惑う日々かと思えます。平岩外四さんの言葉ではないですが、こうした時だからこそ、心を鼓舞してくれたり、自らにはない考え方や体験を教えてください、大いなる疑問を投げかけてくれる読書の機会をより深めてみてください。

(専門分野・近代神道史、神道教化論)

学生たちの姿勢に感銘

高橋 信行 (法学部教授)

新学期に入ってから、オンライン授業でゼミ生たちと話す機会を設けましたが、感銘を受けたのは、ゼミ生たちすべてが極めて高い倫理観を持って、合理的で節度ある行動をとっていることです。私のゼミ生に限らず、全国の若者の大多数は、今回の危機に際して一致団結して克服しようとしているようです。これから先も長く暗いトンネルが続きますが、これだけ素晴らしい学生たちと一緒に、十分乗り切ることができるかと確信しました。

(専門分野・公法(行政法))

経験できない体験を味方に

田川 伊吹

(青森県・廣田神社宮司、平20卒・116期神文)

失われた学生生活ではなく、これからを生き出す時間にしよう。何か失われる時は、何か生まれる時。世界の何が変わり、何が変わらないのか。未知の世界を経験しているこの体験は大きな財産になる。

今は自粛に努め、本を読み、情報を蓄え、知恵を絞り、未来へ布石を打とう。

▶平成30年9月に公開した田川宮司のインタビューは大学HPで公開中

現在を冷静に考えよう

笹生 衛 (神道文化学部教授)

干魘・洪水などの異常気象、そして疫病の蔓延。この現在と同じ状況は、10世紀の日本でも起きていた。その中で社会は変化し、日本文化の原形が成立した。現在も同様に、新たな文化の胎動期なのかもしれない。歴史を鑑に現在を考え、行く末を見定める冷静な視点が必要だろう。

(専門分野・日本考古学、日本宗教史)

野火焼けども尽きず

鈴木 崇義 (教育開発推進機構准教授)

新緑もまぶしくたくさんの花が咲き誇っているのに、心の中はまだ春が訪れていないようにも思います。ですが、「野火焼けども尽きず、春風吹けば又生ず」(白居易)とも申します。やがて訪れる春風を待ちながら、やはり我々は本を読みましょう。いつか会えるその日を楽しみに。(専門分野・中国古典文学)

教職員人事

出向受け入れ

◎法人◆主幹▷田中太 (法人事務局)

以上5月1日付

令和元年度指定寄付者一覧 (敬称略)

令和元年9月17日~令和2年3月31日 (単位:円)

寄付者	寄付目的	寄付金額	寄付月日
国学院大学院友会徳島支部 支部長 大岡 慶久 国学院大学北海道短期大学部 家主連絡協議会 会長 長野 英巳	教育・研究振興支援	20,000	令和元年 9月17日
市川 博之	学生・生徒等の活動支援(陸上競技部支援)	30,000	令和元年10月 9日
		2,500	令和元年10月15日
		2,500	令和元年10月31日
		3,000	令和元年11月29日
		3,000	令和元年12月30日
		3,000	令和2年 1月31日
		3,000	令和2年 2月29日
小林 國雄 松井建設株式会社 取締役社長 松井 隆弘 小澤 利幸	学生・生徒等の奨学金 学生・生徒等の活動支援 (陸上競技部支援(出雲駅伝優勝記念)) 学生・生徒等の活動支援(若木睦支援)	20,000	令和元年10月15日
		20,000	令和元年10月19日
		30,000	令和元年10月21日
		10,000	令和元年10月21日
国学院大学北海道短期大学部 家主連絡協議会 北海道滝川市役所 宗教法人乃木神社 代表役員 加藤 司郎	学生・生徒等の奨学金 教育・研究振興支援(研究開発推進センターが実施する乃木神社に関する研究の支援)	600,000	令和元年10月25日
		500	令和元年10月31日
堀口 知之	教育・研究振興支援	500	令和元年11月29日
		500	令和元年12月30日
		500	令和2年 1月31日
		500	令和2年 2月29日
		500	令和2年 3月31日
浅井 隆市	学生・生徒等の活動支援(スポーツ強化部会など) 学生・生徒等の活動支援(陸上競技部支援) 学生・生徒等の活動支援	10,000	令和元年11月15日
		3,000	令和元年12月16日
		3,000	令和2年 1月15日
株式会社アルフ 代表取締役 實川 利光 匿名	学生・生徒等の奨学金	60,000	令和元年11月20日
		1,000,000	令和元年11月27日
金城 盛弘	学生・生徒等の奨学金(久我山女子部の奨学金として) 学生・生徒等の活動支援(久我山 拳部活動支援)	500,000	令和元年12月10日
		500,000	令和元年12月10日
矢澤 敏司	学生・生徒等の奨学金	30,000	令和元年12月11日
		2,000	令和元年12月16日
中島 伸明	教育・研究振興支援	2,000	令和元年12月30日
		2,000	令和2年 1月31日
		2,000	令和2年 2月29日
		2,000	令和2年 3月31日
国学院大学体育連合会柔道部 監督 坂本 大記 全国院友高等学校長会 会長 加藤 泰弘 高橋 一行 松本 秀樹 今井 勉 松井 秀彦 シニアソフトボール 大野台クラブ有志 株式会社アルフ 代表取締役 實川 利光 黛 和夫	学生・生徒等の活動支援(柔道部支援) 学生・生徒等の奨学金 施設・設備充実支援(キャンパス拡充のため) 学生・生徒等の活動支援 学生・生徒等の活動支援(スポーツ強化部会など) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の奨学金	30,000	令和元年12月16日
		70,000	令和元年12月20日
		50,000	令和元年12月24日
		10,000	令和2年 1月15日
		10,000	令和2年 1月29日
		10,000	令和2年 1月15日
		14,000	令和2年 2月25日
		60,000	令和2年 2月28日
		5,000	令和2年 3月16日
		6,500,000	令和2年 3月16日
国学院大学院友会神職会 会長 松山 文彦 東京都神社庁 庁長 小野 貴嗣 国学院大学院友会 会長 吉田 茂穂 株式会社エデュース 代表取締役 松本 雄一郎	施設・設備充実支援 教育・研究振興支援(奨学寄付金(ライシャワー研究所留学奨学資金、神道文化学部活動支援金(神職養成に対する用途指定)など)) 学生・生徒等の活動支援(大規模災害学費減免制度)	350,000	令和2年 3月18日
		1,000,000	令和2年 3月24日
渡邊 直樹 坪田 桂子 赤石 昌大 木全 豊 波多腰 啓介 清水 大介 安田 拓磨 打田 道夫	学生・生徒等の奨学金 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援) 学生・生徒等の活動支援(モーターボート水上スキー部支援)	1,100,000	令和2年 3月27日
		30,000	令和2年 3月31日
		10,000	令和2年 3月31日
		30,000	令和2年 3月31日
		20,000	令和2年 3月31日
		10,000	令和2年 3月31日
		20,000	令和2年 3月31日
		10,000	令和2年 3月31日
		5,000	令和2年 3月31日

「指定寄付金」ご芳名

学校法人国学院大学では、私学としての公共性と独自性ある教育研究体制を確立するため、広くご寄付を募っています。多方面の方々からのご寄付をたまわりました。ここにご芳名を掲載し、重ねて深甚の謝意を表します。

本法人に対する寄付は、専用用紙による申し込みとインターネット上でクレジットカード決済による申し込みが可能です。詳細は6面をご参照ください。(総務部総務課)

学問ノ道

第25回

「国の基を究むるところ」 中興の祖・芳賀矢一の足跡

国学院大学渋谷キャンパスの正門を入ると左手に「国学院中興の祖」の一人と称される芳賀矢一の胸像がある。この胸像は、芳賀の没後、昭和12年2月6日に本学で十年祭を執り行った際、遺徳を顕彰するために建立された(製作・本山白雲)。

芳賀は、慶応3年に越前国(現・福井県)に生まれた。明治22年、文科大学国文学科に入學。25年に大学院へ進学し、小中村清矩の許で国文学の研究を進めた。31年、東京帝国大学文科大助教授となり、33年から1年半のドイツ留学、帰国後の

35年、同大学教授に就任した。翌36年12月、国学院の院友会で「国学とは何ぞや」と題して講演し、留学によって得たドイツ文献学の知見を用いて新しい国学の在り方を説いた。その方法論は、芳賀の没後に遺稿集として出版された「日本文献学」(『芳賀矢一遺著』所収)に詳述されている。



明治40年代から大正9年7月までは、公務に忙殺され、学者としての研究は阻まれた。そのような多忙な時期である大正7年に皇典講究所・国学院大学拡張委員となり、同年12月には本学学長に就任した。就任時には建学の精神を基盤とした国学を興隆を宣言し、9年には大学令による本学の大学令大学昇格に尽力した。また、12年に本学が飯田町から現在の渋谷の地へ移転した際には、「国の基を究むるところ」と建学の精神をうたいあげた校歌を作詞している。

晩年の11年には東京帝国大学研究開発推進機構助教 高野裕基

1 戦国時代の正体 富国強兵で出し抜け

戦国時代は応仁の乱(1467~78年)に始まり、15代将軍足利義昭を奉じた織田信長の上洛(1568年)で終わる。かつての教科書にはこのように書かれていたが、近年の研究で時期はさまざまに定められるようになった。

始まりについて、最も早い説では関東で勃発した永享の乱(※1)、遅くは応仁の乱後に起きた明応の政変(※2)がある。矢部教授は「3代義満以後の足利将軍が求心力を失い、管領や有力大名が力をつけ戦国に突入した」と解説。事実、義満以後12代11人の将軍の中には、籤引きで決められたり暗殺されたりする例が相次いだ。しかし、新興の戦国大名にとって「将軍ブランド」はまだ利用価値があり、武田信玄、上杉謙信らのように将軍拜謁のために京を目指した者もいた。

一方、戦国終了のタイミングとして信長上洛以外に挙げられるのは、室町幕府滅亡(1573年)▽豊臣秀吉の天下統一(1590年)▽元和偃武(1615年、※3)などがある。信長輩が多い中、矢部教授は「天下人と呼ばれる信長は畿内(京に近い山城、大和、河内、和泉、摂津の5カ国)周辺を平らげたにすぎず、戦乱を終息させたのは秀吉」と強調する。

では、戦国大名が目指したものは何だったのか? 矢部教授は「ライバルと戦うための富国強兵」とする。豊かな国力で近隣の敵を出し抜くことが戦国初期の大名の目標だった。各地の大名が民政に力を入れたことで農業とリわけ食糧生産が向上、経済活動も活発になった。食糧増産は生産力や戦力となる人口増を可能にし、戦国後期には1千万人の大台に到達した。



戦国末期に落成した逆井城の跡地には二層櫓などが復元され、戦国初期の雲雨気象を伝える。次城塚東市

2 実は豊かな戦国時代 今につながる特産品も

これまでの研究によると、鎌倉初期の12世紀末には600万人ほどだった人口が、戦国末期の16世紀末には1200万人に達し、400年間でほぼ倍増したことが分かっている。爆発的な人口増の背景には、それだけの人を養うだけの生産力が確保された事実がある。戦国大名の富国強兵策で豊かになった証拠といえる。

わが国の農業は稲作中心だったが、戦国後期になると、越後の青芋(※4)▽美濃の紙(※5)▽三河の綿花(※6)といった商品作物や特産品の栽培・生産が奨励され、税の金納も進んだ。商品作物の増産による変化としては、木綿の衣料が普及し、着物のルーツとされる「小袖」が一般的となったことも挙げられる。「前代までは上流階級は絹、庶民は麻が中心だったが、服装に関しても選択の幅が広がった時代といえる」と矢部教授は評す。

中国の明との貿易を含め、経済活動が盛んになったのも戦国期の特徴。中世的な同業者組合「座」による独占的な商売が廃され、「薬市楽座」と呼ばれる市場振興策で自由な商取引が展開され、物流も活性化。経済の興隆は貨幣経済の進展も招き、輸入された永楽銭が流通したほか日本初の金貨「甲州金」も鋳造された。その下地には、掘削技術の発達による鉱山開発があった。

経済発展の影響は文化面にも波及した。富の蓄積によって堺などに出現した豪商は、その財力によって新たな文化を生み出し、矢部教授が「庶民中の庶民」とする千利休は、商家の出身ながら織豊政権に仕え茶道を大成した。

3 豊かさを支えた革新 イノベーションの時代

江戸時代の繁栄の礎ともなった戦国時代の人口増加。それを可能としたのは、農業だけでなく各方面に及んだ技術革新にはかならない。戦国時代は、「日本史上希に見るイノベーションの時代」だった。

甲斐の武田信玄は、洪水被害を防ぐため「信玄堤」(※6)に代表される治水事業を展開した。また、「濃尾平野では織田信長が掘った用水路を今も使っている」と聞く。矢部教授は述べ、着々と力を蓄えた戦国大名は、大規模な土木工事が可能な動員力をも獲得していたことを指摘する。土木関係では、戦国後期に総石垣を構え天守を備える城郭が築かれるようになり、石垣構築の穴太衆(※7)のような職能集団の発生も見られた。

農業では、前代までに畿内で普及した二毛作が全国へ広がり、畿内では米麦にソバを加えた三毛作も始まったほか、寒冷地にも強い稲の品種改良も進んだ。人糞を肥料に用いる「下肥」が使われ出したのもこの時期だという。



「雑兵物語」上(国学院大学図書館所蔵)より

一方で、時代の変化によって戦い方も著しく変貌。室町初期までは物資輸送などの担い手とされた「足軽」が、応仁の乱の辺りから集団戦での戦闘員として重要な役割を果たすようになる。戦国後期になると兵農分離によってそれぞれの専門化が進み、軍団としての練度が上がる。一方で兵役を免除された農民は生産力向上に努めることとなった。

4 国学院での学び 「籠城」しても学べる

「教科書に書かれた歴史は不変」と思われるが、実際は刻々と塗り替えられている。矢部教授には「関白秀次の切腹(KADOKAWA)」という著作があるが、これは豊臣秀吉の甥・秀次が切腹を命じられたとする通説に対し、「秀次は自ら死を選んだ」とするものだ。

「切腹命令は日程的に存在が疑わしく、江戸時代の偽文書の可能性もある」と、通説に違和感を覚えた矢部教授は研究を進め、「秀次自死説」にたどりついた。丹念に史料を読み込む作業が、新説につながることを証明した。

国学院大学の史学科では、「教科書的な通説を疑い、自分で史料や学術論文にあたり、合理的な解釈・検証を行って、自分の力で過去の歴史を読み解き再構築する」との「実証史学」を掲げており、矢部教授の新説はこれを実践したものと見える。しかし、史料には閲覧が困難なものや崩し字で読解の難しいものがあるなどハードルが多い。そこで役立つのが、本学図書館の資料収集に対するポリシーだという。

「本学の図書館は自治体が発刊する史料集を多く揃えている。そのラインナップは圧倒的で、閲覧に来る外部の研究者も多い」と矢部教授。史料集の段階で研究の焦点を絞り、必要に応じて原本にあたるというスタイルが効果的だという。「国難」といわれる新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本学も授業形態の変更などを余儀なくされ、従前の学びの場を奪われてしまった学生も多い。そんな「籠城戦」での学び方について矢部教授は、「多くの研究機関がデータを公開している中で、インターネットを通じて学習は可能。学ばうと思えば学べる環境は整っている」とする。日本列島は災害、飢饉、疫病など多くの国難を経験してきたが、人々はそれでも上を向いている。今こそ冷静に行動することが大事だ」と指摘する。

ゼロから学んでおきたい「戦国時代」



甲冑姿の武将が馬を駆り、槍や鉄砲で武装した兵隊が集団戦を繰り広げる。農民らは田畑を荒らされ逃げ惑う…そんなイメージがつきまといがちな戦国時代。実は人口が爆発的に増加し、今の世の中につながるさまざまな物や文化が生まれた時代だった。国学院大学文学部の矢部健太郎教授に「本当の戦国時代」を案内してもらおう。

人口爆発 豊かになった日本

ゼロから学んでおきたい「戦国時代」(拡大版)は、大学ホームページ内「国学院大学メディア」に掲載。

用語解説

- ※1 永享の乱 永享10(1438)年に関東地方で起きた戦乱。鎌倉公方の足利持氏と関東管領の上杉憲実の対立に端を発し、持氏と対立した6代将軍足利義満が討伐を命じた。
- ※2 明応の政変 明応2(1493)年に管領細川政元が起したクーデター。政変により将軍は10代足利義満から11代義隆へと代えられ、将軍家は二分された。
- ※3 元和偃武 慶長20(1615)年の大坂夏の陣で豊臣家が滅亡し、「元和」と改元されたことで、徳川幕府による徳武(戦いを止めること)が実現したことを指す。
- ※4 青芋 イノクサ科の多年草で、「カラムシ」とも。茎の皮から植物繊維を採るために栽培された。越後の上杉謙信は「青芋座」を通じて統制を強め、莫大な利益を上げた。
- ※5 本業楽紙 現在の岐阜県南部に位置する美濃国で生産される和紙。2014(平成26)年、石州半紙(鳥根県)、細川紙(埼玉県)とともにユネスコの無形文化財に登録された。美濃の守護大名・土岐氏によって大生産が図られた。
- ※6 信玄堤 山梨県の甲府盆地西部を流れる釜無川と流の御勅使川の合流点に武田信玄が築いたとされる治水施設。複数の堤防等で流れを変え、急流の勢いを弱めて氾濫を防いだ。
- ※7 穴太衆 近江を拠点とし、近世初頭に活躍した石垣建造の専門家集団。安土城をはじめ多くの城郭で石垣を築き、現存するものも多い。

インフォダイジェスト

…在学生 …保護者 …卒業生 …一般 …受験生
内容 日にち 時間 場所 対象 申し込み 料金 問い合わせ

大学からのお知らせ

「指定寄付金」ご協力をお願い

学校法人国学院大学では、私学としての公共性と独自性のある教育研究体制を確立するため、広く寄付を募っています。寄付の種類は、「学生・生徒等の奨学基金」「学生・生徒等の活動支援」「教育・研究振興支援」「施設・設備充実支援」の4つに加え、学生の課外活動を支援するための「課外活動支援(スポーツ強化部会など)」や「メッセージ募金」を設けています。「メッセージ募金」は、スポーツ活動や課外活動などに熱心に取り組む学生に向けて、HP上からメッセージを直接投稿してもらう仕組み。ワンコイン(500円)から寄付が可能で、メッセージはそのまま専用HPに公開さ

れます(匿名可)。
専用紙またはインターネットでのクレジットカード決済(VISA、MasterCardの2種類)が可能です。
総務課(☎03・5466・0111)
※本法人への指定寄付金は税制上の優遇措置を受けることができます。募金に関する情報は専用HP(<http://kifu.kokugakuin.ac.jp/>)で閲覧できます。

オープンキャンパス

在学生や教職員が各種企画を用意して皆様のご来場をお待ちしております。志望校選択の一つのきっかけとして、ぜひご利用ください。なお、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、中止・延期・規模縮小などの措置を取ることがあります。
8月22日(土)・23日(日)、9月20日(日)
※予定
10時~16時 ※予定
場 渋谷・たまプラーザ両キャンパス

博物館

「おうちミュージアム」始めました

博物館休館中の取り組みとして、ご自宅にいても少しでも博物館をお楽しみいただけるよう「おうちミュージアム」を始めました。考古からは普段お見せできないいろいろな「中

身」を紹介する「The!中身シリーズ」、神道からはデジタルライブラリーと連動した「絵巻物」の紹介のほか、江戸の装束文様の紹介などを行っています。

Twitter(@Kokugakuin_Muse)もしくはFacebook(@kokugakuinmuseum)でご覧いただけます。

※博物館関連イベントの問い合わせは ☎03・5466・0359

事前予約が必要。詳細は、HPで後日公開
入学課(☎03・5466・0141)

携帯各社、通信容量を大幅無料化

NTTドコモ、KDDI(a u)、ソフトバンクの携帯電話大手3社および

び系列のサブブランド(ワイモバイル、U Qモバイル)はオンライン授業に対応できるよう、25歳以下の利用者向けに月間データ容量超過後にデータチャージされた30~50GB分の無償化を行っています。手続きについては、各社HPをご確認ください。

キャリアサポート

キャリア支援プログラムの活用

前期授業の開始に伴ってキャリア支援プログラムも本格的に再開します。スケジュールを確認して、積極的に活用してください。また、これまで以上にキャリアサポート課からのお知らせメールや大学HPの情報発信に気を配り、必要な情報の確認を。就職部はサポートを続けていきますので、最後まであきらめずに、就職活動を続けてください。

就活スタートガイド② ~自己PR・書類対策~

就活の選考で「エントリーシート(ES)」や「履歴書」などの書類提出は必須です。また、インターシップでもESの提出が求められるこ

とが増えていきます。企業は書類のどこをどのように評価しているのかを知り、高評価を得るために自分の何をアピールするのかを解説やワークを通して学びます。

6月第1週
3年生

グループディスカッション&面接対策講座

就職活動で避けては通れないのが面接と「グループディスカッション(GD)」です。この講座は、面接やGD突破のポイントを詳細に解説します。場面や雰囲気に応じた発言やコミュニケーションを取れる適応力を身につけましょう!

6月第3週
3年生

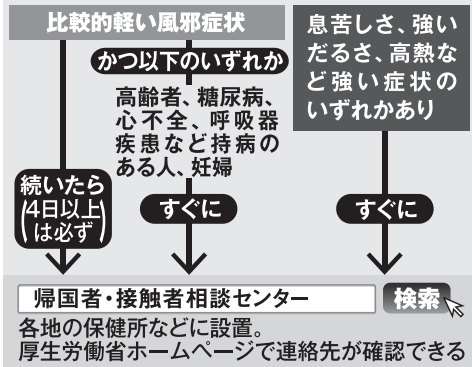
※いずれもWEB配信で開催。詳細確認・申し込みはK-SMAPYIIの「就職/各種面談」→「セミナー申込」から

感染が疑われたら保健室に連絡を

新型コロナウイルス感染症と診断された方、疑いがあると言われた方は、必ず保健室に電話で連絡をしてください。

- 保健室アドレス
hoken@kokugakuin.ac.jp
- 渋谷TEL
(平日9時~16時30分)
☎03・5466・0148
- たまプラーザTEL
(平日9時~16時)
☎045・904・7721

新型コロナウイルス 相談・受診の目安



厚生労働省の相談窓口
電話番号 0120-565653 受付時間 午前9時から午後9時

令和2年5月13日付 産経新聞
無断転載・複写不可

新生活につまずいた わが子のサポート法

「聞く」から「聴く」へ



名誉教授 新富 康央

しんとみ・やすひさ
人間開発学部初代学部長、専門は教育社会学、人間発達学。新しい時代の子育て論には定評。

「3密」「ソーシャルディスタンス」「ステイホーム」。今春、こうした聞きなれない言葉が、学生たちを迎えました。今年度は、入学式もななく、授業開始も大幅に遅れました。特に、希望に胸を膨らませて入学したはずの新入生は、出鼻をくじかれた形です。オンライン授業での授業再開となりましたが、今年度は経済問題も終年で、学習意欲喪失問題が、例年以上に起きそうです。実は、昔から「五月病」という言葉もありました。連休明け頃から急に、学習意欲が失せて、通学するのが嫌になつてくる症状です。「なぜ自分は、この学部、学科を選んだのだろうか」。自問自答が始まります。大学生活にまづく学生さんは、そのほとんどが1年生の前期なのです。1年前期だけで「正対」してみても、本気で彼らと向き合ってください。

ここで、真に向き合う姿勢こそが、「聞く」ではなく、「聴く」です。一般に話を「聞く」と言います。それに対して、子どもの心に寄り添って聞く態度が、「聴く」なのです。

ある時、不登校の女兒を持つ親御さんが語ってくれました。「娘は小学5年生から、いじめで不登校を繰り返していましたが、私が死ななかつたのは、お母さんの場合は私の話を聞いてくれたからよ、と。」

この時の「聞く」が、実は「聴く」です。子どもの気持ちを傾けるの態度で耳を傾けるのです。他者理解よりも理解に立って、「聴いて」やることです。誰にも「五月病」は起きるといふ前提に立ち、親の気持ちや発信する必要はありません。しかし、親の悩みは、子どもが心をなかなかに開いてくれないことです。その閉

「聞く」から「聴く」へ

近くて遠い? 遠くて近い? そんな親の気持ちや子どもの気持ちを考える新企画をスタート。新富名誉教授による子育てエッセイを隔月でお届けしていきます。保護者のお悩み、学生の皆さんの気持ちもお待ちしています。

ようこそ新入生! 私たちの部会・サークル・研究会



史学会

昭和21(1946)年創立の歴史ある歴史研究サークルです。自分の好きな時代について研究し、発表することがメインの活動になります。最近では古文書を読んで崩し字を学んだり、明治時代の候文を読んだり史料読みも行います。年2回の合宿や遠足、新入生歓迎会などのイベントもあります。歴史が好きであれば細かい知識は必要なく、学部学科は問いません。歴史が好きな方をお待ちしています!!

ココが自慢 歴史研究を行う国学院大学で唯一のサークル。史学科であれば研究や発表が大変な必修の演習授業の攻略ができる!

【構成】 2年6人、3年10人、4年15人
【活動場所】 【渋谷】120周年記念1号館3階
【Twitter】 @shigakukai_k



ストリートダンスサークルR.O.G.

こんにちは!私たちR.O.G.はさまざまなダンスのジャンルにおいて、それぞれの目標に向かって日々練習し活動しております!ダンス経験者だけではなく大学から始める学生も多くいます!また、年間イベントがあるので、ダンスだけではなく仲間との楽しい思い出がたくさん作れます!活動曜日は毎週月曜日と木曜日です!ぜひR.O.G.に入り充実した大学生活を一緒に送りましょう!

ココが自慢 ライブハウスを借りて自主開催のイベントを実施するほか、他大学のダンスサークルとも深いつながりがあります!

【構成】 2年23人、3年28人、4年15人
【活動場所】 【たま】5号館3階45会議室
【Instagram】 @r.o.g.wakagi



ソフトボール同好会BRUTE

BRUTEは毎週水曜日13~17時に練習を行い、年4回の合宿、年2回の納会を行っています!また年間で数多くの練習試合や大会に参加しています!通常練習では男子が野球、女子がソフトボールをしています。近年は大会でも上位進出を果たせるくらい力をつけてきました!とにかく明るく元気に活動することを心がけていますので、経験者、初心者はいりません!楽しみながらサークル活動を送りたい方、ぜひお待ちしております!

ココが自慢 BRUTEは野球とソフトボールを行うのが特徴です!この2つの競技を行えるサークルは珍しいと思います!

【構成】 2年29人、3年20人、4年11人
【活動場所】 二子新地グラウンド
【Twitter】 @brubrutete **【Instagram】** @kokudai_brute



天文同好会カノープス

星好きが集まって、プラネタリウム鑑賞や科学館見学、流星群観測会、勉強会、長期休暇中の合宿などを行います。文系の大学にいなから、「ほんの少し」理系の教養も身につけることを目的のひとつとしています。天文に関すること、普段大学で学んでいる、日本神話や世界史、民俗学などを結びつけることもできます。月1~3回の活動に自身の希望で参加するので、気軽に入会できるサークルです。ゆるゆると活動しています!

ココが自慢 星空は、私たちの視線と気持ちを上向かせてくれます。いろいろ悩む大学生活、癒やしの時間がここにあります。

【構成】 2年30人、3年16人、4年7人ほど
【活動場所】 都内の関連施設など
【Twitter】 @canopus_kokudai



体育連合会軟式野球部

大会は主にリーグ戦(春、秋)、全日本大会、東日本大会、新人戦があります。練習は週2~3日、長期休みは週3~4日で行っています。また、年に2回(春、夏)合宿を行い日々優勝目指して努力しています。指導者がいないため主将を中心に選手自身が考え練習、試合に取り組んでいて、楽しく、自由に伸び伸びとプレーしています。マネージャーは選手のサポートをメインにスコアや写真撮りなどを行っています。

ココが自慢 男女、学年を超え仲が良く明るいです。また、やりがい、達成感を感じられる最高のチームです!

【構成】 2年13人、3年15人、4年11人(マネージャー含む)
【活動場所】 河川敷、砧公園、その他都立公園
【Twitter】 @kokugakunanya **【Instagram】** @kokugaku_nanya



体育連合会フェンシング部

私たちフェンシング部は、週2日以上渋谷キャンパスで練習をしています。現役、OB・OGの多くは大学からフェンシングを始めた者が多いので初心者も気軽にできる部活です。大会は春のリーグ戦、秋の関カレ、北岡杯など多くの大会に出場することができます。個人戦と団体戦どちらもあるので多くの試合に参加可能です。また、春と秋に合宿の開催や、他大学との合同練習などの交流も多く、充実した大学4年間を過ごすことができます。

ココが自慢 昨年度は大学の全国大会出場!少数精鋭で、4年間でしっかりとした力を身に付けられるところ。

【構成】 2年1人、3年1人、4年2人
【活動場所】 【渋谷】5号館3階多目的室など
【Twitter】 @kokudai fencing

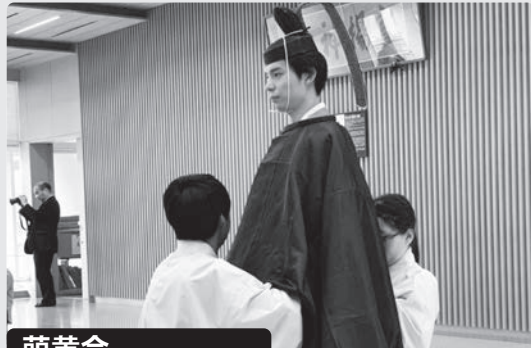


ポケモンサークル

ポケモンというコンテンツをより多くの人たちに知ってもらうために活動しています。ポケモンに関する知識を深めたり愛を語ったり...ゲームでは最新作のソード・シールド、ポケモンカードではスタンダードレギュレーションでサークル内でバトルをしたり他大学交流、大会に出場したりしています。

ココが自慢 昨年できたばかりのサークルなので、とにかくなんでもやってみるというフットワークの軽さが自慢です。

【構成】 2年8人、3年2人、4年8人
【活動場所】 【渋谷】空き教室
【Twitter】 @kokugaku_poke



萌黄会

私たちは主に神社で用いられる装束ちやくそうの著装、「衣紋えもん」の習得を目標に日々稽古しています。会員は神道文化学部の学生が多いですが、狩衣や衣冠といった平安装束も取り扱う点から日本文学科や史学科の学生も在籍しており、装束に興味のある方に広く門戸を開いています。会員の全員が初心者からのスタートですので、やり方がわからない、知識がない、という方でも全く問題はありません。興味ある方はぜひご参加ください。

ココが自慢 今までは資料集や教科書でしか見るのでできなかった装束を体験できる点です。平安貴族になれるチャンス。

【構成】 2年5人、3年10人、4年3人
【活動場所】 【渋谷】120周年記念2号館祭式教室
【Twitter】 @moegi_kai



若木睦

われわれ若木睦は、東京周辺を中心にさまざまなお祭りに参加させていただき、お神輿を担ぐといった活動を行っています。そのほかにも担ぎ方練習や親睦会などを行い、1番のメインイベントである若木祭の神輿渡御に向けて団結力を高めています。若木祭では会員一同力を合わせて若木祭成功という一つの目標に向かって進みます。そこで味わえる達成感は大学生活をより素晴らしいものにするでしょう。

ココが自慢 さまざまなお祭りに参加でき、また自分たちの力で神輿渡御を行うという他では味わえない経験ができます!

【構成】 2年10人、3年2人、4年21人
【活動場所】 学外 **【URL】** http://wakagimutsumi.jp/
【Twitter】 @wakagimutsumi **【Instagram】** @wakagimutsumi

K:DNA——創立138年目を迎えた国学院大学の**遺伝子**…個人・個性を尊重する校風 若いエネルギーが未来を変える

ようこそ新入生! 私たちの部会・サークル・研究会

緊急企画「ようこそ新入生! 私たちの部会・サークル・研究会」をスタート。新たなチャレンジをしたいあなた、持っている力を伸ばしたいあなたに、今月号から継続して国学院大学の公認部会を紹介しします。協力いただいた部会の皆さまに心からお礼申し上げます。【Ⅱ面にも】



アナログゲーム研究会「賽の目」

水曜、土曜の午後、3限が始まる時間から自由参加で活動しています。活動内容としてはテーブルトークロールプレイングゲーム (TRPG) やボードゲームを楽しんでいます。電気を使わず、会話やサイコロを使って行うゲームです。普段の活動以外に夏休みと春休みにはホテルに泊まり込み、とりわけTRPGを楽しんでいます。また遊んだ時のことを記録し、物語として書き起こしてコミックマーケットで頒布をしています。

ココが自慢

さまざまなTRPGを所持しております。TRPG初心者の方も面白いと思える物があると思います。

【構成】 2年4人、3年13人、4年14人
【活動場所】 渋谷キャンパス
【Twitter】 @sainome123456



体育連合会アルティメット部 トライアンフ

自分たちは、毎年9月に行われる学生選手権優勝に向けて日々練習しています! トライアンフでは学生たちの練習をサポートしてくれる監督、コーチ、トレーナーがいます! 4年間の部活動を通して何かに熱中し成し遂げるといった達成感を追い求めて、社会に役立つ人材の育成にも力を入れています! ぜひ一度体験にきてくださいね!

ココが自慢

アルティメットはマイナースポーツですが、大学では始める人が大半で日本代表も夢ではありません。

【構成】 2年13人、3年8人、4年10人
【活動場所】 二子玉川河川敷
【URL】 <https://kokugakuin-triumph.jimdofree.com/>



FC FLAMINGO

私たちFC FLAMINGOは「楽しく、強く」をモットーに活動しているサッカーサークルです。楽しくという面では練習、合宿、学校生活、その他イベントなどを年齢などは関係なしに仲良く取り組んでいます。また初心者から上級者までいるので誰もが楽しんでサッカーができると思います。強くという面では年に数回大会合宿に参加し各大会では常に優勝を目指して頑張っています。一度練習にきてください!

ココが自慢

活動料金が安いことです! 学生にとってお金は大事。そんな学生のお財布事情に優しいのがわがサークルです!

【構成】 2年30人、3年40人、4年30人
【活動場所】 二子玉川河川敷、渋谷区スポーツセンター
【Twitter】@FC_FLAMINGO 【Instagram】@fc_flamingo_official



演劇研究会

活動日は基本的に火・木・金曜です。主に新歓公演、7月公演、新人公演、卒業公演の年4回の本公演に向けて活動しています! 最近は若木祭公演など有志公演にも積極的に取り組んでいます。演劇=役者のイメージが強いかもしれませんが、脚本や舞台作り、フライヤー (チラシ) 作り、衣装選びなどいろんな形で関わることができます! 大学から演劇を始めた初心者も多いですが、毎公演全員が全力で舞台を作り上げています!!!

ココが自慢

よくご飯に行ったり、合宿などのイベントがあったり学年関係なく仲がいいです! 楽しく活動できると思います。

【構成】 2年12人、3年21人、4年8人
【活動場所】 【渋谷】 百周年記念館地下2階演劇練習室
【Twitter】@ko_gekiken 【Instagram】@k_gekiken



近世文学会

活動は、主に3点です。①週1回、研究室で江戸時代の読本や人情本 (例:『浮世風呂』や『春色梅児誉美』) の講読を行っています。この時に合わせて崩し字の勉強もしています。②年4回、季節の句会を行っています。ここではOB・OGの方々もいらっしゃいます。③長期休暇中などの授業がない時期に文学散歩を行っています。日帰りで都内散歩が主ですが、過去には草津温泉や江の島で合宿を行ったこともあります。

ココが自慢

崩し字を学ぶことに加え、近世文学からは当時の風俗を学べます。江戸時代全般に興味がある方にお勧めです。

【構成】 2年2人、3年2人、4年0人
【活動場所】 【渋谷】 若木タワー1016研究室
【Twitter】@kokugakuin_kins



国学院剣道同好会

毎週木曜、渋谷区スポーツセンターで19~21時の2時間活動しています。同好会の目標は夏と冬にあるサークルの大会です。昨年度は夏の大会で個人2位と輝かしい成績を残しています。

また、剣道だけではなく、海に行ったり、BBQや花火をしたりなど、会員同士交流を深める機会もたくさんあります。

ココが自慢

活動が週に1回で稽古に強制参加でないため、自分の予定と調整がしやすいです。

【構成】 2年8人、3年4人、4年4人
【活動場所】 渋谷区スポーツセンター
【Twitter】@kokudai_kendo

学術資産研究

難題を解決 国を救った人物の正体は?

「蟻通明神の縁起」

「縁起」は仏教の「因縁生起」(この世の全ては因と縁により存在する)に端を発し、転じて寺院や神社の由緒を指すようになった。神社縁起では、祭神の鎮座伝承や祭礼の由来、霊験などが主となるが、中世中頃には本地垂迹や和光同塵 (神仏が衆生救済のため人として俗世に現れる) 思想のもと、神として鎮座する前の、前世や今生での人としての有り様を描くものが多く作られた。室町時代頃からは『御伽草子』としても流布し、そうした物語類を「本地物」と称する。

『蟻通明神の縁起』も本地物の一つで、和泉国 (現大阪府南部) の蟻通明神の由緒を説く。美術史家の市氏 (いち) の旧蔵で、詞書のみ『室町時代物語大成』記載。

〈もろこしの大王〉から日本に、法螺貝とともに「貝の中に五色の糸を貫き通せ」という難題が突きつけられる。朝廷が「解けねば侮り、攻めて来るだろう」と動転する中、〈頭の中將〉という殿上人が糸を結び着けた蟻を貝の中へ通して解決し、国を救う。後に中將は、人々に「元より自分は神である」と告げて虚空へ消え、蟻通明神として祀られた、との筋立てである。

なお、平安時代の『枕草子』にすでに同趣の蟻通縁起が見られ、同神をめぐる所説は古くより知られるものであった。

新井大祐 (教育開発推進機構准教授)



国学院大学図書館所蔵